

俳句は文学の一部なり 文学は美術の一部なり

子規の俳論『俳諧大要』より抜粋

子規記念博物館開館40周年・子規没後120年

未来へ向かうその先に～凝縮と極みの芸術～

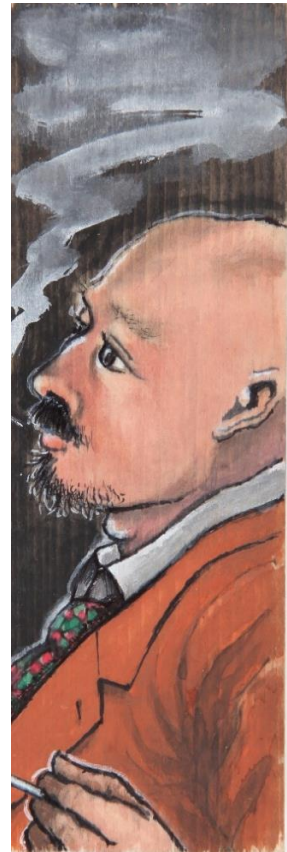
七の巻

# 『子規の ギャラリーしろかわ 俳句とかまぼこ板の絵』展

ギャラリーしろかわの全国「かまぼこ板の絵」  
展覧会作品と子規の俳句とのコラボ展を開催します。

今回は「夢」「目標」「挑戦」のほか、「子規記念博物館  
開館40周年」「子規没後120年」の5つのテーマと、  
子規顕彰松山市小中高校生俳句大会入賞句を「かまぼこ板の  
絵」に合わせたコラボ作品を展示します。

17音で作る俳句、かまぼこ板のキャンバスに描く絵、  
その限られた枠の中にあられる極められた凝縮の美を  
お楽しみください。



雀の子忠三郎も二代かな

明治三十五年 子規



十年の汗を道後の温泉に洗へ

明治二十九年 子規

第二十四回展 FM愛媛賞  
「たのしいからくり時計」 小笠山佳奈 (愛媛県)

第二十四回展 応募作品 「子規三世」 片山 克良 (愛媛県)



会期

令和4年2月5日(土)～3月31日(木)

午前9:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで)

期間中、火曜日は休館

入場

無料

場所

松山市立子規記念博物館 3階特別展示室 (松山市道後公園1-30)

☎089-931-5566

(管理・運営) 指定管理者 (株) レスパスコーポレーション

主催/松山市教育委員会

共催/西予市立美術館ギャラリーしろかわ

全国「かまぼこ板の絵」展覧会  
イメージキャラクター 奥伊予ぼっこ